

計画の廃止候補路線 金町鹿島町線の見直しについて - H21.12 -

金町鹿島町線の概要

現在の計画

都市計画道路 金町鹿島町線は、昭和 21 年の戦災復興計画（S21.6.5）を機に、中心市街地と西部地域を結ぶ道路軸である(都)岐阜穂積線へ接続するための道路として決定されました。現在、金華橋通り(金町 6 丁目)～(都)岐阜穂積線(鹿島町 3 丁目)を起終点とし、計画延長 1,410m、標準幅員 25m の幹線街路として都市計画決定しています。

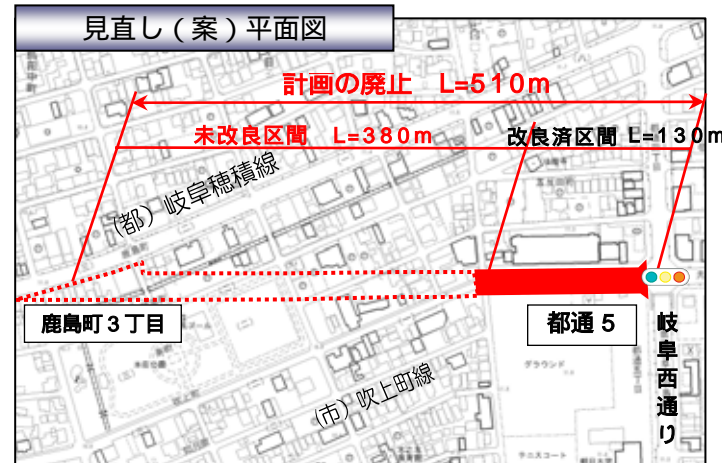


整備状況

都市計画道路 金町鹿島町線は、金華橋通りを起点とし、岐阜市中心部と西部地域を結ぶ(都)岐阜穂積線に接続する幹線道路です。現在、計画延長 1,410m のうち、朝日大学グランドから終点の鹿島町 3 丁目までの延長約 380m の区間が未改良です。

見直し(案)の内容

岐阜西通り(都通5交差点)から(都)岐阜穂積線(鹿島町 3 丁目)までの延長約 510m(改良済区間約 130mを含む)の区間を、「計画の廃止」をすべき区間と考えます。

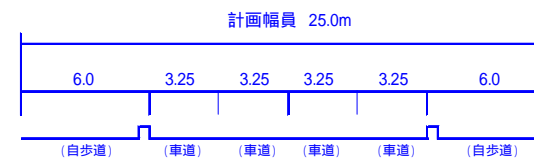


見直しの理由 C:「代替ルート」グループ

本路線の中心市街地と西部地域を結ぶ道路軸としての役割は、岐阜東西通り〔(都)岐阜穂積線〕が担っており、改良済道路等により既に自動車交通の処理はできていると考えられます。当該路線と連続している、車道 2 車線と片側に歩道がある市道が、自動車や歩行者などの交通機能は果たしていると考えられます。計画を廃止することにより、現在の良好な道路配置や街区形態が維持できます。廃止に伴い、直線的な東西道路軸を形成することはできなくなるが、岐阜西通り〔(都)徹明茜部線〕を介してネットワークの連続性を保つことができます。

都市計画を見直さない場合

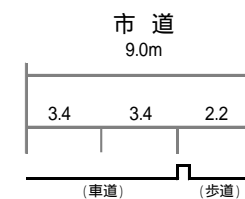
将来の整備により、幅員 25m、4 車線の広い道路が期待できます。25m の広幅員の道路整備により、良好な街区形態が損なわれます。通過交通の発生により、住環境や安全性の低下が考えられます。本荘公園の面積が小さくなります。



見直しをすると

都市計画を見直す場合

現在の良好な道路配置や街区形態が維持されます。本荘公園の面積は変わりません。一般市道と接続部する交差点において、右折車線の設置、車道の線形の是正及び歩行者の視認性の確保などが課題と考えられます。



ネットワークの状況

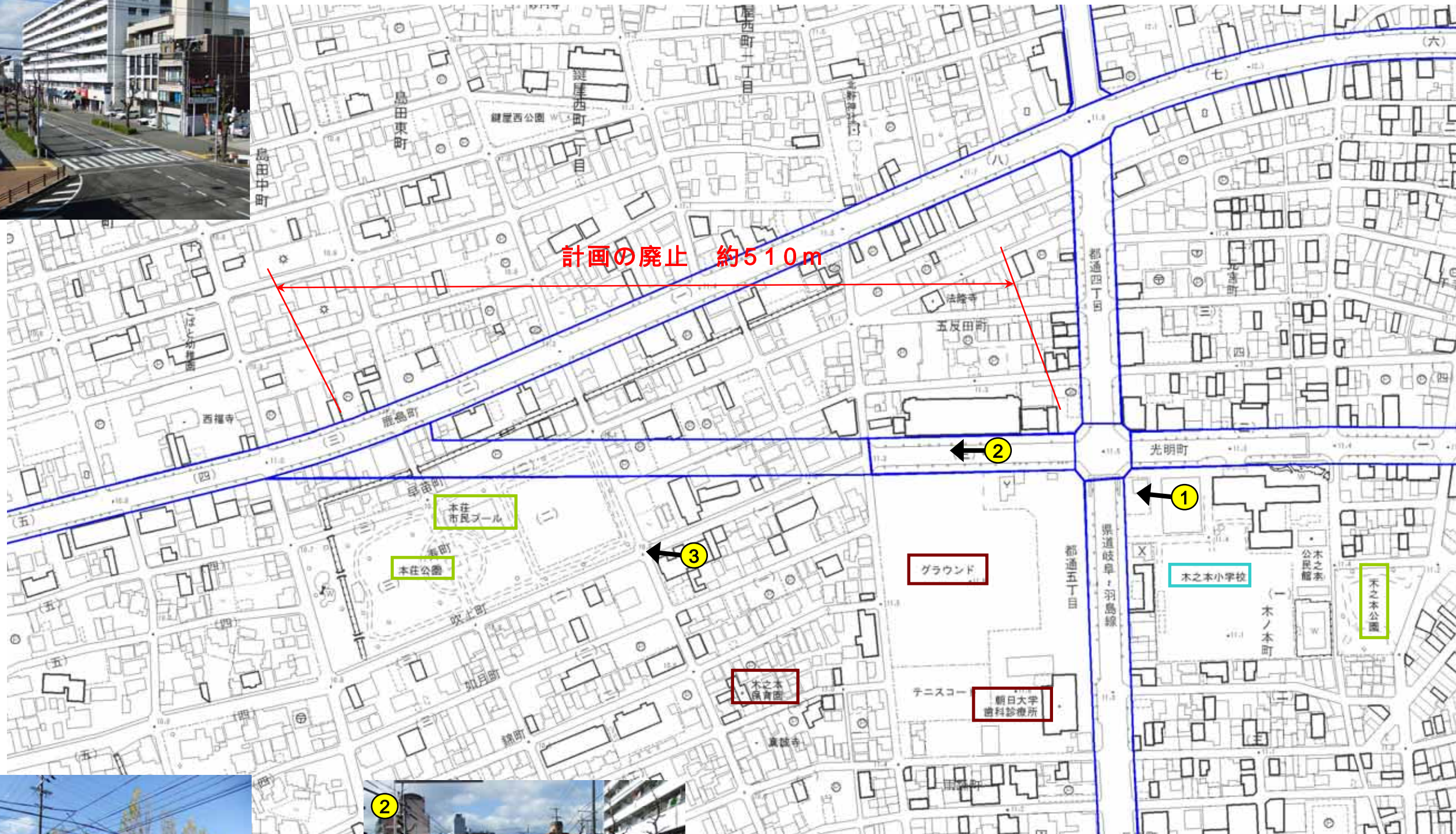
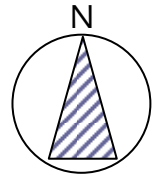


市道



2 車線あり

片側歩道あり



【お問合せ先】 岐阜市役所 都市建設部 都市計画課 道路計画グループ
[TEL 058-265-4141 内線 2811~2812]
eメール: toshi@city.gifu.gifu.jp